

2018年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書

| 非公開希望 | 項目 | 内容 |
|----------|---------|--|
| | 所 属 | 国際社会科学部 国際社会科学科 3年（留学年次） 4年（帰国年次） |
| 原則 公開 | 留 学 先 | ※大学名、学部、学科名を記入してください。 The University of Edinburgh College of Arts, Humanities, and Social Sciences |
| 原則 公開 | 留 学 期 間 | ※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2018年 9月 9日 ～ 2019年 5月 25日 出国日 2018年 9月 9日 最終帰国日 2019年 5月 25日 |

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく詳細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

留学前の時点での自分の一番の目標として、異文化の人々とコミュニケーションをとりながら授業では日本で学んできたこととの共通点や違いなどに着目して多くの経験を得たいというところがあったのですが、そこに関してはある程度自分の満足いくものを得られたとは思いますが、しかしながら、後述の準備の部分について、かなり甘い部分が自分の中で反省としてあるので、そういった部分を今後にしっかりと生かせればと思います。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

一番は情報です。フラットという寮のシステムや、カリキュラムの組み方、生活面で押さえておくべき店など色々とはあらかじめ調べられた部分が多かったかなという印象です。また、留学前のビザや語学試験取得にかかる時間や金額なども、しっかりと逆算して臨むべきだったと感じます。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

教授は親切な方が多かったです。世界中から様々なバックグラウンドを持った方が授業を

してくださるので、授業に参加するだけで異なった文化圏の考え方やアクセントなどを学ぶいい機会になりました。授業は1コマ50分が基本になっているので、かなりテンポが速く、最初は内容に追いつくのに苦心しましたが、生徒の皆さんがその中でも積極的に発言していたので、学ぶことも多く、力になったと思います。自分はあまり活用できなかったのですが、一応留学生1人ずつに担当の教授の方がついてサポートしてくださるシステムはあるので、そういった点でも留学生に親切であると感じました。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

近年建てられたようなきれいな校舎と長い歴史を感じるような校舎が混在していて、ただ歩いているだけでも退屈しないようなキャンパスでした。トイレもきれいに清掃されていますし、大学内にパブやバーがあるので、究極的には大学内で生活が完結できます。図書館が特別な祝日等を除いて24時間開いているので、テスト前だけでなく普段も空き時間の自習などに重宝していました。エディンバラの市内全体にキャンパスが散らばっていますが、基本的に社会学系の科目授業はメインキャンパス内で授業が行われているので、なかなか他のキャンパスに行く機会を作れなかったのが残念です。また、ジムが非常に大きく、設備も清潔に保たれており、プールもついています。留学中にはなかなか能動的に運動できる機会が無いので、有料ですがオススメです

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

語学補習講座は授業としても授業外でも存在しており、すべて無料だったと記憶しています。学術英語やビジネス英語、法学系の英語の授業があり、自分は学術とビジネス英語の2つを履修していました。週3回約2時間ずつで、プレゼンやレポート、エッセイなどグループ、個人でタスクを行っていくような形でした。多くの国の人々と関わる機会も出来ますし、日本人生徒も何人いることがあるため交友関係が広がりやすいのでオススメです。大学のシステム上授業を大体3つずつしかとれず、この授業も1つとしてカウントされるので、履修の幅が狭まるということは注意しなければなりません。授業外のプログラムについては、自分は履修していませんでしたが、していた方の話によると、より細分化された内容（プレゼンの授業、エッセイの授業など）で短期的に行われているようです。こちらは履修外になるので、スケジュールさえ合えばいくつとっても他の授業に影響することは無いです。ただしそれぞれ履修とは違うスケジュールで授業申し込みの締め切りが設定されているので注意してください。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

あまり活用することが無かったのでわかりませんが、留学生の為のオフィスや組織が複数ありました。自分はほぼ全く参加しませんでした。日本人サークルみたいなものもありました。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

申し訳ないです。わかりません。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

イギリス国内で見てもトップレベルで治安はいいと思います。最悪深夜外出しても大丈夫です。オススメしませんが。とりあえず1年間は何も盗まれず、命の危険を感じることは全くなかったです。極稀に差別的な言葉を投げかけてくる方もいらっしゃいましたが、自分が旅行したどの国よりもそういった体験が少なかったです。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

| ①留学先での履修科目名 (単位数) | ②本学で単位認定された科目名 (単位数) |
|---|----------------------|
| Academic English for Visiting Students I & II | |
| Economics 1 | |
| Economic Principles | |
| Business English for Visiting Students | |
| History of Science | |
| | |
| | |
| | |
| | |

3. 宿舎について

(1) 種類

✓大学の寮／アパート／ホームステイ／その他 ()

(2) 家賃

月額 (現地通貨) 約 £ 436、(日本円) 約 65000 円

(3) 食事

食事付き (朝・昼・夕) / ✓自炊 / その他 ()

(4) 大学までの交通手段、所要時間

✓徒歩 / 自転車 / バス / 地下鉄 / その他 ()、計 3分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

一番安いところだったので無茶苦茶汚かったです。洗濯に小銭があるので、買い物中無理矢理現金を使って必死に貯めてました。ただ、立地はかなり良く、大学まで3分くらいでいけたので、最悪そちらの設備を使えば全然我慢できるレベルでした。フラットメイトとは努めて良好な関係を構築しておくのがオススメです。

4. 費用について

(1) 学 費

(現地通貨) 約 _____、(日本円) 約 _____ 円 (協定のため、学習院の学費のみ)

(2) 渡航方法と金額

✓飛行機/船舶/その他 (_____)、(日本円) 約 _____ 円

(3) 生活費

(現地通貨) 月額・年額 約 _____ £500、(日本円) 約 _____ 80000 円

※ 宿舍費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

国際キャッシュカード/✓クレジットカード/国際ブランドプリペイドカード/✓現金/その他 (_____)

⇒ その方法についての感想、良かった点・悪かった点

特に滞りなく生活できました。コンタクトレス系のカードがあると、バスにもカードで乗れるのでよりオススメです。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

5. 保険について

(1) 保険会社名

AIG 損保

(2) 保険料

194680 円

(3) 加入した保険の種類、内容

IR3(海外旅行保険)

(4) 感想、良かった点・悪かった点

全く使わなかったのでわかりません。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

✓手荷物／船便／SAL 便／航空便／✓海外宅配便／その他（ ）

(2) 持って行って良かったと思う物

日本食（フリーズドライ系）

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

米

(4) 持って行けば良かったと思う物

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

授業以外では図書館で予習復習をして過ごすことが多かったです。外食は特に高いので、平日はあまり外で飲食をすることは無かったです。

(2) 週末

寝てました。外に出るときはむこうで知り合った方とご飯にご一緒させてもらったり、近くにある山に登ったり、ジムで軽く身体を動かしたりしていました。パーティやクラブにも付き合いで行きましたが、二度と行くことは無かったです。これからも。

8. 後輩へのアドバイス等

準備は語学や GPA、金銭問題など含めかなり大変だと思います。ただ、出来るだけプラスアルファで上述した情報や行く場所に関わる自分の興味のあることについて調べてから行くことを強く勧めます。普通に行っても貴重な経験になりますが、準備していけばいくほどその価値が 10 倍 100 倍になるのが留学の面白いところだと思います。是非楽しんでください。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。

乱雑な文章でお目汚ししてしまい、誠に申し訳ございませんでした。2020 年も大学にいますので、質問のある方はいつでもメールしてください。電話にはでないのだからかけないでください。